

令和5年度事業計画書

令和5年4月1日から令和6年3月31日

特定非営利活動法人ネパール治水砂防技術交流会

1 事業実施の方針

令和4年度に実施した「旧治水砂防局保管砂防資料の電子化・保管実施、及び砂防人材育成の可能性調査」により、旧治水砂防局保管資料の電子化と、国立トリバン大学工学研究科での修士課程での砂防関係人材調査を実施した。帰国後、前者のリストを確認したところ、旧 DPTC プロジェクト期の報告書のかなり少ないことが判明した。そこで、当時の長期専門家等に問い合わせ、同建物図書室に保管されている可能性が高いことが分かった。所蔵リストによって調べた結果、同建物図書館内に一定数、保管されていることが分かった。そこで、令和5年度は、同図書室にて DPTC 関連報告書を選び出し、電子化作業を実施する。そして、昨年度のものにこれを加えた電子データ類を最終版として完成させ、昨年度合意文書を交わしたネパール政府水資源研究開発センター(WRRDC)と治水砂防交流会で保管することとする。

また、WRRDC 所長に内諾を得ている研究目的での上記電子データの公開について、了解文書を交わした上で、日本におけるこの目的に適切な場所(例えば、日本の国際砂防協会、砂防図書館)と調整・合意のうえ、研究目的での公開を進める。

一方、政府組織、経済・社会や環境的背景も大きく変わってきた現在、JICA・ネパール政府における治水砂防プロジェクトの当時のカウンタパート等(C/P)と、同プロジェクトの成果や課題を振り返る座談会のような企画が可能か、についても、電子化作業で NFAD 会員の訪ネ時に可能な C/P に意見聴取する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施予定 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数 | 事業費見込額(千円) |
|-----------------------|-----------------------|------|--------|----------|----------------|------------|
| 治水砂防技術に関する資料の収集及び調査研究 | 旧治水砂防局保管砂防資料の電子化・保管実施 | 12月 | ネパール国内 | 1名 | 日・ネ砂防関係者等 | 800 |